志願兵制度を實施することとなり、過般來東上し脚下に伏奏し、 府四路と統治上に就いて重大打合せを行ひ、元老重臣の意見を質 を前提とする學制改革、並に真に劃期的な一大英術である半島人の

から中樞院参議、朝鮮貴族、朝鮮人有力者に、午後一時三十分から在城實業、財界の有力者を、同二時三十分からに午前十時から第一會戒室に各道臨時知事會議を開催し、今後に對する施政の根本方針を開明、更に同十一時半 通信社代表者を招致して以上の趣旨に基き協力を求める處があつた(寫眞は臨時道知事會議)

院本會議開かる

り半島二干三百萬民衆に彌が上にも結束を强固ならしむる時が來た半島の軍事、國防、※業「經濟」を通は帝國大陸政策の一大峻點とな

題任の途についたが、本向各

上二日の緊急知事合同に於て **久を悟の把握並に内鮮一般の**場 知事は直に歸任 勢む

、經計を可及的連かに含く中島な 策の遂行に審典すべき責任を領事項の二、三を指示し國是、國際本官上京の結果に基さ重要のは本官上京の結果に基さ重要

我帝 网数好法有上六日

力を致して党ひたいと在する、一定業の提異、輸出党基の仲間に、防止緊切なる物姿の供給、重要、

まなが解決は長期に互ることは

船鄉親

つかに開

の 特別政法における演 地位を見るに今や前 関も 地位を見るに今や前 医も 本で ファン・ヤー 月末 光づスマリン・ヤ 大びスペインフランコ 特 大びスペインフランコ 特 大びスペインフランコ 特 大びスペインフランコ 付き ある こうこう つぎりである。 頭部である。
「関語である。」
「関語である。
「関語である。」
「関語の状況は、
「大学を決定した、
古質の状況は
「大学を決定した、
古質の状況は
「大学を決定した。
古質の状況は
「大学を決定した。
「大学を決定した。
「大学を決定した。
「大学を決定した。
「大学を決定した。
「大学を決定した。
「大学を表記。」
「大学 一面図 付別支軍事行動を担めるに富り第三両人及び発生の個強に不測のは書を及ぼさざる考り程に関する大学を提供するで、不幸にして支承との間にした。 一定理事件を現したことは決定を対しての意思によったの整置に異へない可なる。 の推議をする所である。等いたとは決定を対象では、大学のでは、大学には、大学にしてという。 も関連を行動を見たことは、彼我の注意によったの整置に異なるい可な。 のため整置に異なるい可なのと

ころがかをもって情位し とが東洋平和のため攻略 とが東洋平和のため攻略 は東沿る限り正常状態に は東沿る限り正常状態に する所である、この上と6日本である。この上と6日本である。この上と6日本で対して、ベネー競斗の展示し、ベネー競斗日本人が開め放突が構作の加美な方式が開き難な人が開き難ぶた。 傾けて行く所存である。

師國間多年の開業た

4 中 リスとの関係については市域政府は日英国間の傳統的大変関係を維持せんとする政府がは日英国間の傳統的大変関係を維持せんとする交際を加入して、大変の方針には同学性を所はの主要を加入して、大変の方針には同学性をがは、現が同じにおける首個の主要を提供がある。 一に表ける首個の主要を連携し、現が同じた。 大変加力して順域の根奈性と応じ、現が同じた。 大変加力して順域の根奈に出するの悪にとを規併すると共に、我が同じた。 大変加力して順域の根奈にといて、表が同じた。 大変加力して順域の根奈にといて、表が同じた。 大変に出でられんことを希望に、現が同じた。 大変に出でられんことを示し、現である。 を使に出でられんことを示し、 でもない所である。 とは同様に担ていいに多とするの思いた。 とは同様に担いない所である。 とは同様に担いない所である。 とは同様に担いない所である。 とは同様に担いない所である。 とは可様に担いない所である。 とは同様に担いない所である。 とは同様に担いない所である。 とは同様に担いない所である。 とは同様に担いないに多とする明はについた。 とは同様に対して極めて知ば、 には、 があるとと見いる。 とは、 がある。 とは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 とは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のがは、 ののでは、 のがは、 のがな

臨時道知事會議 **史に各會同も緊張裡に開** 開催さる

一次電話 政府は二十二日の常

曜日も開く

昭和丁三年度碳人歲川總城草

宮少寺に本府陸海軍中用掛が列席 | 随任して夫々部下にその間を下絶 原見**能**道師事以下十三道知事は │し、實行に移すこと、なつた 府からは南國者以下各局課長※ | 何を代表して答解を述べ、阿十時 | 素指率の立場にある官吏の決意を 軍部から朝鮮憲兵隊司令官二 | 半敗帝したが、各道和事は血もに 掘場たらじめる様強闘する機があって強、及び磨練改革に就き所信を

中概院參議及

同課長ら招集

新して出席、開介直ちに南部省

政府が重大緊鳴をなした。南總督は廿二日時頭年前九時半本

實業言論界等

ボ大祭明並に朝鮮人の志願兵制度 更に午後二時半から在城新聞、通

傾動即も意識の代表者四十餘名

作年・十一月日周防火海定 に変加、おに日間同三関か防災 の統領の下に接渡するに望った ことは、世界中間機関の見他の ・改賞に用くない所で、政府は ・イツ、「タリー間がと紹力し に表加、おに日間同三関か成海に

原金したのであります。北京と に反流で大きな、大に乗るできた。 かって、大に乗るできた。 かって、大に乗るできたが、実に大きない。 であるまが、実に方にであった。 であるまが、実に方にで減してよってあるま。 では方にで減してよってある。 では方にで減してよってありなったが、 ないではずれる。 では方にで減したではまりますが がなに利れる。 ではずたのでありますから、などのの 類々関系が確認してよいの割つ可 がなに利れる。 などよいでありますから、などの 対しておいます。 などよいでありますから、などの ませむからはの収録は関本にせら されば未た確定とます。 ませむからはの収録は関本にせ とされば、というにより

體の具現

下島統治の振動より之を明白に

青訓の擴充

打合會開かる

四文/文 に小型が上以来語言
が同民精神の政神作戦、小波 活
が同民精神の政神作戦、小波 活
が同民精神の政神作戦、小波 活
が同民精神の政神作戦、小波 活
が同民精神の政神である場が、名と、一次 (1) では 中央 であった (2) で (1) で (2) で (3) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (5) で (4) で (5) で (5)

て今世経マ本協定の効果を強用 な人とを別ってをるべ事である スペインに おいては 一年年七 月内別部数以来酸况次第にフラー リカ別部数以来酸况次第にフラー リカ別部数以来吸収が上でも、マルマを をが開いた。他方同 酸用が助子の下に収め破存の其段 の大力の下に収め破存の其段 の大力のに優素をする 配けがあるので、帝國破債はこれ を承認するを過ぎとはの昨年十 一月的み本金の手積をとったの における。週間とはの時代 におりる。週間とはの時代 におりる。

部の打合会は二十二日午後一時か 売計書樹立のため、總督将並に軍 時局には際し手品は哲手訓練所機 個数するに一作年に比し極入金 型において三朝上が低り、又輸 型において三朝上が低り、又輸 世の間とないで三朝上が低り、又輸 を小し行為関連員に七十二個七 年代間とエネタをのを終し 達した。しかしなが、場外間に おける長荷的原料はこの後依然

針に親上腺を立き食見い変換を行う年訓練の指導非に将来に成尤方 質インド、動句及びトルコとの 質インド、動句及びトルコとの である次第であつて、昨年中央 つある次第であつて、昨年中央 である次第であつて、明年中央 ジャムとの問に追問協 として狂和してゐるので、政府 商 「頻定の師精を完了し又」。「緬甸及びトルコとの ほわ及びイタリー領

通過

版工地ペキける自伊同道南道加版工地ペキける自伊同道南道和 海京も有数融資用を「した大学で 所に関しる要な収録的手報を安備に関しる要な収録的手報を安備に関しる要な収録的手数を回転しておる。 は 図中には事製に関すされ、若くは多数信任する部份の強励の結果本部品は年の場に国でためのもあったとは滅に対したいかであるが、我 数地に年代ない地であるが、 我 数はてんっかった のであることは 変にありその者に受ったことは 変に参りとする所である

田本内 交三関の生産力を含 理的に塩光上子の経済的制度を 環内に塩光上子の経済的制度を の質な豊保の設定を认っると述 の関連を対しては、重査を留 の変を上世版時末とを高っすべき を指案も入しとはて、これと結開と を指案も入しとはて、これでは を指案も入しとはて各国には相互 に延載した必要を集寄にし相互 の質なを完かしませます。

事材の加きも一面に

今次

次に イタリー関数的は全次に イタリー関数的は全次に イタリー関数的は全体

は、政府は北梯大には計画ので、日韓政府は北梯大には計画の平省市別位・王韓政府ので、日韓政府に由来が認め、文ととはや同政府と主義が生い不合の版。一十雅邦と支那との関係に住庭を超いてある所で、住庭を超いてある所で、住庭を超いてある所で、京都の各種に企び人って、新の各種に企び人ので、新いの名様に企び人ので、新いの名様に企び人ので、新いの名様に企び人ので、新いの名様に企び人ので、新いの名様に表演してある。

先般 無反省なる支那同民 政府に對し時子これを相手とせ

鬱解决に努めんとす 近衞首相の演說要旨

即ち帝國の求める所は支

右は何れる帝國政府の絶

東田外相の演説要旨

東亞の禍根を除きつ、 八義を宇内に顯揚

20人であるのが約目を整く、鴨城、以後における帝國政府の外交結過「十一時六分米内海州登城、安明治「十一年八分米内海州登城、先づ七十二隊會」て晩相の範明を翻き入る。代いて

を漂江して居事。か、かくて諸 | は我が国の民意を鮮せず達に今回 | 状況を詳細に説明、最後に米暗戦

の決意を以て

|新日の歴況、その中にクレギ | 洩らさじと微聴する。同サ八分で

々と説けは議場は一言一句も聞き

配布された吸沢地域を応上に抜け

木戸文相 社会教育は

し、江南首併以下各國柳大臣が緊

一報告後松平線送に懸かれて同

「東京電話」の発売され場下点が「て別項で加・基理が取り管理関係」図との外交籍過を説明三十分には「する質問に入り回「十五分第一隊の「東京電話」の発売されば、「大きない」という。

番に二荒芳德伯質問

相韓首を求めて睦五丁五分登事、る外交機能を終る、この時料山出

二荒芳德伯母

竹内の志願者

れた中華民國国時政府で開税大福一府に対する思想の情が励ぎ上たこ

に民衆の日常生活安定、戦闘には民衆の日常生活安定、戦闘

膠灣鐵道近く開通

北京二十一日問題。今直撤退さ

野に電車機し、この新米計政

闘税の引下げ

一百一名となる

非常なもので現在意兵隊を通じ、力者を十名が北日桃山御殿に御禮とるるが内地在住の半島人の歌書。 反こは動橋、知部野の雨地から有

表有格稱三(大阪府) 森本部隊 「韓島允」 歩兵

く及ぶ間である。かくて北支

先に登政の問題に沿し生活の安定

を得ることとだるか、今回、税率

北支民衆に

「大阪六名、京都五 | 会りをし、近く法令の公布を待り

報道長分除へ二十二日三: まご一

城観水町一六二関節植ごと

億の民衆に並及い恐用が哲

に主も腹が起近の復称作派に日下

に至る腹が総道の復称作派に且下「統治局重要企業者」。)に且下京徽(市場廿一日同盟)出場、万濱市「國際列車の二茂四枚軍事件犯人元

巨艦建造說

ナ叛英四の官はどうなるか、興 現金二英国を登本に七年間に貯

英當局探りを入れる

の記念事業何々ぞ

京城府では大博覧會開催 に関する非確を統領をしめて

与機督府施政支中周年に相當

たので、本府では昨春以来官 は側の如く排籍せるものと鏡 に紹介、宣傳する絕好の概管 想され物心病全の日本を世界

に順應して國民精神機動員に かし本府ではこれ際外観的 表の地位が進められてゐるこの外各種関鍵でも記念中

政耕の強化欲感を期しこのほ

近の選びとなったので、多数の戦 既に遊々復舊の目鼻がつき近く別

消闘係が翌日は機関車客車と共に

松。雪、餡

の誕生と共に蔣政権との腐れ様で、八名に上つてゐたが、北支新政権 の本層引揚げは三萬三千二百八十

しかく。引掛けたものは五百五十一歩してある。各強別在領支那人は「の戦生と共に蔣政権との腐れ様で」づれも新政権を関数して親目を領

三萬四千三百三十八人を敷へ、い

現在鮮内に現留した支那人語数は

五整南一九九、庭北三五〇、平北南北八七、金北七二四、金南三三,成畿二、九五三、唐北二七二、周

叉那市類躬改以來鮮內在常支那人 | 八名に過ぎず、この結果一月中旬 |

春を謳ふ三萬四千名

擧つて新政權

に決定、汽船会社には目下交渉 日本行き鐡鍋の

積込みは真ツ平

「人夫は、二十一日野船楼名丸に「ギリスミッドルスボロー二十一日同盟」

支付のはず ある。たは割り期間は四月末 ()) 1 「旅班中流動物中個神經系統) 日約総合を通過廿一日盛位を総典を請文を城大機場部に提出中十三 の組織病理學的比較研究」と題す

と 東京 大神 総科 指神 科の研究 宝で研究 氏に 昭和二年 京城 野事を 卒準被

合には、朝鮮に於ても汽車汽船 がた者が復隘のため再渡支する

道局では汽車銃の五割引を行ふ

船車割引 再渡支者に

京城を初め全館各保機製養所では

中心となり被保護者の時局座隊會一附近に購入した土地を合せてなほ に目配めて傾向した者は四十名に 時局認識能底に努力し、觀察所が一度を支持つても超工格以外に会所 を開催して來たが、その結果時局 といふのであるが、犯人金は田り 一英国近くの客を付けた蹴である ら信託金を展してもらつて抵緊原

既位原因は温楽の火の不始来か

優失したのち傾火した、排作人手

及び指内に積んだ穀物六千四十

Columbia

命電話十一日午後七時十二

大邱の火事

何をはかなんでか、その前途を励 城大生自殺 城大軍優勝

後一時から京城清凉里 學聯主指第一回期鮮品

入療法

山本雄三氏

帝国海軍々樂院歌

をという。 をという。 をという。 の吸入(一日六月) ・成は、 ・成は、 ・成は、 ・成は、 ・では、 ・で

海咽神苑朝・戦捷英哉樂 6本・3里・1里 ソルヴエーギの明 能・子 和 の 春 松 平 発 は 東京・10・41 まま、10・41 まま。

見に於ていに

るものにて

大田田井大田村田 大田田井大田田井大田村 樹 院 具 院 具 院 具 院

獎推驗寶

東京音樂學校

內間情報部 文語

定

(報花棋際以下)

されたので保管の自殺と判明した 四十三分二秒F3、車淬翻(登場) →一萬米1、稻採収(延歩) 一

他等側道大倉は廿九日三英

使さ名乘つて三百圓

信託したる金峰二萬中子三百五。用事が出来たから三百四億後して翌に代位して前記信託を解除し、ときがくまずもある知事で、まず 果れ』と替いてあるので安心しそ の手続を持つて來た、聞けて見る肌に嫌いでゐる所人の姉弟集さん O言)て京畿道金部那貫城面加速 | 京城元町三原田カメさんを城市カ

.男が『あたたの姑娘の使ひ』た | 李某を配下に元本府節官示亡人や 四時計類世紀主方に二十五歳位一て自称大僧正となり、某私大山身

(類似品に御注意)

ö

鐵道局から賠償請求

城井耳島呱喉利

見成本町一丁目入口 **医院** 坂井

定價一圓

れたこの炬火を見よ!轉換期の中島思想界の 新生朝鮮はすべて本書より出發しなければ 巨弾は遂に投ぜら ·聯 れた! !二千萬同所 高々と掲げら





京都麗人突然 超為級京都職人!(ナタシャ) 世見!!



チュールドード日





なし、忠原兵として登場し

らろつく男を東大門署員が不審訊 書店荒し御用

扱して負債した場合にに賠償金をたってむり、また日本利行機と交

一世別落了毎日

勇服行士に決して自分の乗用機にから送られた飛行士を始め外城議

那人飛行士に百名種あったが南京(株に移称されること」なつた。 はし続院で治療を受けてある。支 朝神英術展覧会の事務は配令教育 はし続院で治療を受けてある。支 朝神英術展覧会の事務は配令教育

上、観線で何れと射得され今、細

京城地方 [4]號] 昭] 時

受けることになってある。更に限しを解せず、その外の外人とも条然一般の少い者はかりで外向人飛行一数「明日」

(例した場合は)跳縦金は「戦死者の家 | 支際いしてをらぬ、彼等の形行技 | 士の指揮を受けてらる、イタリー

的英語に深越の開意を表し、常局の関連

しての発悟を披掘して決議をけ事ると共に、朝鮮人、年と 大師心に心からなる感謝を振





交担。 第二番 ビーチャム脚に揮 タンゴエルチャムージョ オルケスタ・ティー 佐谷歌君 老 鸛 ひ て ティー・コ ツ ロースパウト指揮(LEB級のDA・オーゼキングCマイ) はむを基ひて ティノ・コツシ 琴 奥 鳴 曲 M・マースピャンフリッシュ 維納ライルハアモニック管紋集團 舞 曲 ワル ター 指

早かだり 露営の歌 篠

H 躗

大阪朝日新聞社里或部**聞** 東京外語教授 東京外語教授 ed

歌塚少女

銀盤に躍る 変優にまる での 一世のます

歌松竹少女 主

題

島昇

霧島 昇甲藤久男 靐

北大野都。歌

決死の傅令

(技:組)小弱子強的

子 子口島江南

なっちゃのお祭 おもちゃのお祭 コドモの陸軍器 蟹の歌

朝紙の東京特 せるまでには至らなかった

天施の快報に全流各地の半島

日大使に加電を發し、官局談の内 を得るため二十一日クレーギー財

品特別はから領域して、その金をに、その金をは、一窓間在中)を、同別国政は、「一窓間在中)を、同別国政は、「一窓間在中)を、同別国政は、「一路を持ち、「一路を持ち、「一路を持ち、」という。

に十条準値観つて頭通力を得たか「媛安園町四五朝鮮佛教中央戦闘器」でも機様で書い昭和十年秋(高山・鮮人の名源を探う題って「金剛山」李忠鳳爾飛びが青缶中、十八日京「列明した被称だけでも二萬国」達師山殿では選近教代間を舞響に内」の出想することを開め、小景((木)を引教教育取明へ中であるが、田田殿では選近教代間を舞響に内」の出想することを開め、小景((木)を引教教育取明へ中であるが、

金持未亡人や相場師から

一萬圓を捲きあげる

と 百四 二百回と呼吸する 怪僧 黒一五〇住所不定弘際ことが機能 北町の山上に堀立小屋を急造こう

は全部覆面

與數では

蘇聯が

筆頭

た戦死者米佛人四名

策を胤みすることとなった。有に

景朝鮮人選年分育では、十九

年後七時半から野京明日

心臓兵械度質施に對する扱う

六名推 薦さる

るるのみでクレーギー駐は、新聞電響によって永

かつたので却つて疑惑を深めた感

ン傾約に規定せられる餓餓を非常

に超過した大體を現に動造中政は

名譽の戰死者

力職組造説を否定したとの報道は 我が海北質局が四萬二千トン總主
外称省はその否定内容が明確さな「ロンドン廿一日回盟特派负發」。地としてロンドン世に個へられたが

殘敵を掃蕩

再町一郎勘覧でひ▲京城府で、全国優、杭州、宮崎間の山間地で、八五四の教文で、1.▲京城府で、全田優、杭州、宮崎間の山間地で、東城府で、東城府が町「一五四の教文で、1.4年で、1.4年で、1.4年で、 主力とする詩伎隊は二十日朝杭州【杭州二十一日同盟】 頭山部隊を

ててホヘードである。

機手段で七千回を能取した

#

協奏曲

参照本部附除軍中持今井所氏 ·

今井淸中將

と注目されてみる



鲜展事務移管 標節

享半五十七(寫眞

Mワイの歌を明つては 波路を蹴つて踏るよった。

赤心溢るゝ 大きち」へのお保になったやう
と認が直します。私は都仏教代
ので、三年の知か・二十版に [沙里院] 芭門蘭石里電機関で
いるまではおいてけたちのであ。北里文水は「ごの個君は遠郷美郷ります。果べるかに大きもでもおいます。土里文水は「ごの個君は遠郷美郷ります。果べるのに来る十七日。 東京 (新田県院) - 「同へ東顧賞を提出した
これたのです。れば南州を渡っ 「同へ東顧賞を提出した

日府内省與町部管理者で、蘇入名 のでせつかくの志望が挙れられずて町部を提出したのを虚切りに甘 れで隣十六年にしか遠してゐない

これは氣が早い

二歳の長女は從軍看護婦= 九蔵を頭に三人の兄弟こ

|| 次男何得後、『三男何得館、『夏 飯南丸船長に「大船船ならば降水

負し佐世曜 戯並その他を通じて 料二百五十件三百英間の互類に途

めてゐる、昭和十年以降の工事的
日午後釜山製具が大邱南山町生れ 内部学の女材仲居を召喚訊問に劉一部があるので観戒中のところすむ

員工事者の領導 雲頭の神牧と所

ほじめ実服店で蹴々として萬川役【鑑山】最近桁内一流の百貨店を

萬引男御用

大阪から熱血の志願

女に撃敗疾院を設め志願で同題子、船の必要なく、自力航行可能」を脱

明したこの報告に勧加を開いた商

工育護所では世日早朝朝鮮及大阪 二萬国その他一件が明確になった。

直徑二尺六寸の

皿染めの日の丸

が平壌競兵隊に最優なを添く一般などに大正十二年五月十一日生

|平理] 十九日府內南町城東縣君

平壤も九人

報に興南でも十七日本紙の焼外を

「興南」志願兵制度質施……の朗 興南にも一人

愛國至誠燃ゆる大邱の若言 これで合計廿八名

> 役志願を由出た親があり適齢前の から廿一日平壌電兵隊に愛見の兵

に首前を面映らはしてゐる、頭掛

議の結果朝鮮軍司令官及び機督宛 表される中國防日年版では戦争の

『特望の樹度質現を阻し速かなる

【鍼形】样人志願兵祗度質施が發

てゐる折極逝々海賊を越えて大阪

では主義を「これを持ち、 では主義を「これを持ち、 ではまる。これを持ち、 ではある。これを持ち、 ではある。これを持ち、 ではある。 ではある。 ではある。 ではある。 ではなる。 ではまる。 ではなる。 ではなる。 ではまる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 でな。 でなな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 でな。 でなな。

青年が熱鍵をこめて志願して出た 一方府内にはまだ正式た志順手鎖 これら志頼者に対する正式復題

過ぎまでに選弄分除へ十七歳から「釜山」二十日午前九時から正午 観音を携へて切べたる熱歌の歌情 殺到し無官を面解しせ、中に

際に元組裁判たる姿を現けし志順「破開」九日午後四時威興電兵分 粉育社は勿留のこと人態経路の意かくしてこれらの影判者をのせたさをもつて取り関えてゐたが、 す業に資油器に大打戦をあたへた。 十名 | 12日前五日に渡り書えて記り聞えてゐたが、

川にも血

説の反響は日に相し高まりつい 仁川】志願兵制度實施に對する が花房町豊田雅俊店と貝金正

*)に血毒で志願を申出でて血 うち二人は成員飛行原子職が出してあるかとうか?この異質の想明「港内に作助する米片を纏の如く破しの前には何らの難なも見せず、截を申出でた三人の着人があつた、「忠を表示した、果してこれが事實」(叙青丸は午前十時西丹熊を修修、一づれも整外に軟服で經鑑の院米粉

新義州も既 む出た、これで合計せ名

並に安那の条頭につき充分保職し、青年部の1数さる食糧蓄化なの並(へらるゝことになったことは、真一の安定駅力としての管関の地位(により、この傾向は解えどを精節(役等の志遠を 美記する機會を與して立める数するもの多数(今回いよくし志観兵機を受害がして訴訟の意大性、東西に放ける権」を提出して立める数するもの多数(今回いよくし志観兵機を受害して変形非過辨費以来中島の民郷に克(比血等と認め、政は機能破損害規(移行際下は中央管別と駆)せられ

呈國臣民たるの本分を竭す

て、一層動誘勢力君国の登出域を 益々其の青樹の重大なるを自覚し

中樞院參議 孫 祚

聖代の忠澤

身に泌む有難さ

半島統治上割期的な善政 咸北參與官 張簆根

製養長役割への設備である店 の一つの開墾が取り除かれ この一つの開墾が取り除かれ この一つの開墾が取り除かれ

ない。 大学・小響はけだし茶大なるもののがある。これを別として半路のは、人の時間に対する関として半路のは、「我々も共縁さんになれる」であった。

関各栗田にあり

感激の極み

り質に半点統治史上輝しい一頁を

劃期的制度に威奮

釜山で更に

一般の語々しい軍人製を脳裂に描き一名に達した。新しい志願者は左の「ある、子供の名は長男供得性」でし 総兵分隊に廿日正午現在で場計九 指す優級と半島山年は彼々と元山

【第山】光山の志願兵熱は其後で すく。地でり未來の帝國軍人を目 によって質現せしめたいとの顔で 感覚し世齢年の念願を四人の子供 一九 洪啓福氏 (平壤府經濟里田 の主は大阪市東岸川瓦丁人様町三

實施を希ふの批判を貸し回時に

隻眼をかこつ不遇の青年が

えをこめて献納

日朝至山際兵分隊へ、横五尺七寸で自地に直徑二尺六寸の一和丸にありと血器しただ大な 過敏北支行きの 軍権公用 志願寺非常時にも一人前の願きが用来す 新集へ報に進んで釜壺山兵分除へ

菜

助して血染めの大日章族に赤酸を たので悲観とか今回朝鮮同胞

(寛真に血染めの大日章)

て千三百五十四を脳取、そのまり

江華島

個 定

おり、昨今の現私にて状態級和の根据物情をおれば精々即相待に添ふ被配給に努めたして、一期待に添ふ被配給に努めたして、一切が、

子感覚の志願者が増加するものと 何内大弱里三脈成萬君('z)が出頭 |

| 「理里」本頭兵械度需求とともに は立ちに左の完璧があった | 「理里」本頭兵械度需求とともに は立ちに左の完璧があった | 「理里」本頭兵械度需求とともに は立ちに左の完璧があった | 近代で変距でんものと特徴の表験 | 遊が実行してきたがまる工人目から開鑿 | 近代できたがまる工人目から開鑿 | 近代できたがまる工人目から開鑿 | 近代で変距でんものと特徴の表験に大家の活動を

婦人の赤心 寒中廢物集め

野婦人会員は財間品の東継がに成「永何】 微川愛園婦人会員並に国

るので一般を感覚させてある 紀を物ともせず各月を訪問、その

養女を資飛ばす

ħ

#:

142

日大邱男へ告訴した、事件は去る 昭和九年六月初め頃前記袋女が金 たので茶料本へ前借二百八十四日

料亭の女將伸居を

攬大する釜山の談合事件

業者卅二名を拘束

「壁を見くている山野の名類によ」かれてある「壁と見くている山野の名類によ」かれてある。「壁と見くない。」の黄色は大道できない。 施く解水したので飛信汽船では廿 戦を興へてるたが昨今の暖かさで 山崩支呂共同主派にからる第一 【永同】姉妹紙毎日申報と東亜機 全槐山氷上競技

治療に豫防に

今スグ守妙を!

の運航を開通り開始した 日から西島線、十一日から延安線 | 宇崩十一時から地江で最次に開催

稲代の少年掏摸盥

種模砂取した稀代の少年掏換壁一 興署に一網打盡

浩 'a)再梿径 'a)の開名を主概に た、この一味は威興府朝日町李姓、味五名がこの程成興祭にあげられ

な藝術です。 より速かに症状を極快ならしめる理想的 より速かに症状を極快ならしめる理想的 よりにかに症状を極快ならしめる理想的

々温め、疎写、冷込みを防さ、治療に用を良くし新陳代謝を眠んにして身動を=||除絶對に無く豫防に用ふれば全身の血行

守妙は一時抑への化學築の如き中毒の危

返しの付かの結果を招くべ、防腹炎等を引起し、途に収 肋膜炎等を引起し、 感情を輕視するこ

[]:

風視摩や西成興闘等の錐沓場所を 一日午前五時頃都正送末春花中

成的級主要即構内で乗客の近難に ・ 中学士二月初旬度州部被介面興 | が同家を繋い、温梁内で車座にた 「中学士二月初旬度州部被介面興 | が同家を繋い、温梁内で車座にた オーペーのボケットから百六十・末边浦した

千三百餘圓握つて姿を叫し

○「「光州」 観光耶大場面元興里四三 「光州」 観光耶大場面元興里四三

て子三百五十流を構填、そのます。 部議 申 原 獎 (労権) とて子三百五十流を構填、そのます 一同 林 博 劍 (龍山) 人の立思先を北高韓親基内電紀人・日本古書、後年 1 個 (龍山) 人の立思先を北高韓親基内電紀人・日本古書、後年 1 個 (龍山) ノを砂中ゲス時なんご音



のため十九日韓稱丸が自慢の確求一般して江日へ向つて通んだ、ラデー南丸は悠々殿時間にして江日に野

専門家や新聞記者の審判員乘せて

の放送に抗議

【仁川】江郷島附近に過酸來端氷 漸~解水 運航を開始

調単の貿兄方に盟具を急盛し担金 都近永(旅覧)

邦家のため結構

佐の苦しみを解 国く本輔で死ぬ いせられよく 粒一粒病根を 贯 宝

備本丹霞 衛 兵 治 田 守 端の他區谷下京東 五八九二京東諸摄 ノ藥リブヤシの特覆

一五二二 十十十 月日日日

薬部長がその 縄來雄の既契約が行援助に乗出すことになり8 Yの手 (SY) が製作並に配給について

クとした影響的関係映画を紹作す

心に支部の地主、軍職、問題と彼 「見子造」と決定三人の見子 「大地」(近日京城封切)の鎮信

辨撮影所建設 北支に日支合

映画機能が行はれてのも関係上必

各方面で要望

水製作準備を開始したがこの大作

は目下同方面を背景とした映画の一部间の映画製作も撞曳すべく何れ

ベッの退俄酸イン

レッド・アステ

海から温鮮した全貨根監督によ 駆映協計(李創川氏主宰)では

朝鮮の、大地、をねらふ

この作品に割しては松竹プロック

過級北支よりの脚途來被した松竹

清水監督製作

の指導に然らはずである 平和の道」完成來幹し、理解映出 活動に入るべく指々準備を進めて

> いて多大の興味がもたれる。 てそのすばらしい容姿を現すこと はじめて完全無缺なカメラによつ

る回しては短数と配話する 人が何度番號を題へても四 い位話マニア・ファンの一 ルは二ヶ月間に七回電話 スターと管話

®a なほ鈴木爪吉麗香は一

鮮、遊を舞かにした作品を

清水監督の支那映畵

、地』の續篇。息子達』

明」があり、折たに放手せんとす

国族協計の「立上の製古」その他

940に松竹の日支報芸版書 愛

松竹の大野心篇として製作

盛回ではその後側立された朝鮮映、この現実でに朝鮮の映講現職・熱地をの存在を認められた原開映、原轄に無して提携変劇を進めたと申奉「莨路」を送つて内垣峡部界(人政)これが寛外に平間ともので の関係が、再総氏主義とで計量の一部を買い更に内地を証して、明確のではその後ができれた朝鮮映一名大理経でに朝鮮の映開事業に発 問題は個『知用列車』を鈴木重吉一映路に先便をつける意味から

近く、軍用列車、若手

を造り、更に併攻も堤直依子を「終系」といっていませずいです。これの地」の山本庭天院督「完保する朝鮮映画製作所の講政府」とんだ河道映画で羽賀は『お藤一岡一満「非常なっりキリ方で近く

前進歴』はりのガッチリした抑厳一が質現すれば世界の名階金剛山が

済魄を担実した。 特に脚

契約が取交はされた模様で、これ

交渉が進められた結果、來鮮の母

擬野所附近に映為村を建設して「

身的努力にスパイ撲域をも続り。を手がけるとになったが駆縮映臨。 常島のレールを守る逆漢員の献。かくて内鮮一動の下に第一回作品。『軍用列車』は時局下における。かくて内鮮一動の下に第一回作品

を手がけるとになったが理解映版」が、京城東方面に針してぜひ全様

盛一回民の響ひ』を製作中である

ヘトは国光映像の手により関原映

した記録時間操作を競技してある大船の海水宏監督も朝鮮を主題に

アングスト氏來鮮か

|東洋平和の道||製作のため北支||を精んだ||著で着手すべく機能中鈴木氏は||用列車』を

用列軍」をほじめ五本の転作を

ワインザーペは

グレタ・ガルボがお好き

世界の名士とスター。同帖

古墳に個で朝鮮時間界に漸く黎明が訪れた――既報の中ちに昨年『武路』 を競技した理解映画関に愈ら内地の軍権に結べて積極的に製作に乗り出す とにたり、山野、路を削る松竹でも清水安監督が今秋朝鮮物を手がける ことも既報に如くであるが、更に上海にあつた全員根監督も随鮮後高地映

松竹、東寶轡を並べて進出

やうすく空明が訪れることになった、安那事變をめぐる日本映画界の北支

スタデオ(日活成は松竹)も町

分かけて製作するとのことであっ

漁田と並んで、半島映画のこの後是新段階は差界はもちろん一般ファンに も非常な興味と抑待をつながしてあるが、次に内鮮一般を搭載とする最近

箱テン

た時、急にはい空間

奈外上彼女の近難は明瞭た同意

と終わたければならなかった。

最も儲けた俳優は誰々?

新遊マドレーヌ・ロバンソン以下 たつた一人の男優として老巧リュ の若い似たちと赤ちやん【二】月常 ジアン・ベルウが出演、その他は た廻つた題材で人系を呼んで「制服の處女」と同じや赤ちやんをめぐってのエピソ 例により一九三六年九りから一九一レッスラー女史、赦ウイル・ロン・ピクチニア・ヘラルド塾上館「テンプル嬢もや人は故マリー・ 行者、映簡関係者からの投稿を訴 デ・ヘニー、ジエソ・ウイザース で最も收益を駆けた人気スター十 三七年九月までの一年別に全米中

歌トツブの榮祉を聴得し、その他ヤース等名便の亡き後を承けて一

あったる

レッスラー女史、故ウイル・ロジ

・クーパー10マーナ・ロイ

前年度に比べて職道組にはソーニ

大山健二の稚父君は

九十八の高齢で何且

二週「五人の尾族兵」と共下京破

世界映画祭者のドル紀であること を類得し、ごこは分この子役に全 何誌の投影でもテンプルは第一位|

ロイ等がある、一方英國で行つた一語で聞いて見た 期の一ばい入った笊を持つて出て を選んで、燃らだらうかと 「サカイツスムニカ」

世を越したらうかと思いれる年 合配がたいな

思がなくなったか

そうかりじわらなる

ての歌識が燃え上つてゐることを 料質の下の思いだった。今こ

キヤブラの新作

映講作家たちとも大いに成力して ちにも野心に弱ちた決乱をはのめ 球をそいられだらしく「こちらの 朝鮮特異た風俗をあさり非常に興 世ジョージ・ロ・コウフマン、

畑 それに想接る」「あく すったね、光づ続酒んだの』に大山「おい 祖父さんの長辞法つて、ど

た! 大山あわてい

有名だが、高峰三枝子が つ、若人を強く元組

和への道は製作中の鈴木電吉氏が北支で競見したスターで ある。右から自光に「率明(三)解()こさいりむもインテ

明朗北支銀幕の花

これは「選挙平

くべからざる意大方法が、

級に試みられた

かしてるだ、同作品にとりかる

鮮の人と土を如何にとらへるか、 のは今秋になるものと見られ、朝

ま

東京發聲作品

智民を守つた部隊の悲一個四映機協会では本年度の第六回 映畵コンクールへ 邦勘二作品を國際

北支のある部落と在 最进支那軍の手から

兵」の二本を取け近く理事分にか 加を総画する他、即分批取の便気コンクールには一般民間からの含 之助監督『大阪郎の陣』日情多体 都作品として松竹資都作品衣袋自 映畵を選定中であつたがこの程候



に目下パアス温泉で脚本統領中 に持ち去るべからず』の製作を思 「或る夜の出來事」以來の最も好

「小鑢」になるのです。
そして、それが動くたびに集なつてゐるのです。

この様に「ちりめん皺」の様にでみると、無數のひゞや荒れで艶のなくなつたヒフを駆働銃

思ひもよらない事ですが、

たら、若い方でもだんしくヒフ

節がなくなつてきません? もし、そんなバニシングだつ

かぶつた感じになりません?

らよつと硬つた様な、うす皮を

冬、パニシングを切ると顔が

いので、その方法で作つたから分を入れると、水と油が混り易

なのです。

分リスリンを使はないで作るこ

このクレームには、悪い石鹼

とに成功したのです。

だから、そんな厚みも、硬は

る威じもないのです。

そして油の中で世界最高とい

くないのはご承知でせう。

石鹼がヒフにもお化粧にもよ

ませて作るので、それにはちよ

クリームは元々、水と油とを

るかといふと、

なぜ、そんなパニシングもあ

うど洗濯の時分るやうに、石鹼





これ迄の半分量で使つて下さい。すぐ分るでせう。おなれになる迄やわらかくて變かもしれません。これ迄のパニシングと原料も製法もまるで遠ふから

發明といつていゝと思ふ。 粉と同様パニシングの世界的はれるオリーブで作つたのです。

製作がしきりで、東和商事の「宋」の方面において先降するが注目 老人に訊 長命の秘訣は 便通は毎日一回 食事は腹八分

一个時のラギオ

商業登記公告 遊原 州支廳| 社(200 下海)

能 新地三移轉入 近本店子 昭和金山 路城市等店開发原東本町参川の 金紅月登店開发原東本町参川の

法人登記公告

モニ別海丁ノ島昭和倫武、倫武 が勝安州と

蒸開城支唿

功

クラブ自粉で健康美肌をつ 乳液、クラブ美身ケリーム ルモンで肌の若返るクラフ 女性間には大評判です。 健康化粧が今非常時日本の ません。それにはクラブ式 造するものてなければなり 非常時です。お化粧も



な総数を無へ和く売じくします。 (1) スセン以上を担ける。 (4) では、他を指りが素明しいクラフ・自動ではをまたすりを変します。 (4) では、動の下からに、つけます (1) 五七十・中を変します。 (4) では、がいまりは、紅、まゆば、口紅で仕上・中を変します。 (4) では、からに、他を対して、しからして、からして、がいる。 (4) では、がいるが、は、まゆば、口紅で仕上・中を変します。

日 2 2 7 44 3-10 11-00 スーユニ 5 京 6 日 国 二 1-10 11-00 スーユニ 5 京 6 日朝 11-10 11-10 よ 福 幸 し た あ 3-40 11-30 よ 福 幸 し た あ 3-40 11-30 は れ 踊 と 宮 5 日朝 11-10



かい、カラブ等外クリーム(いき**・*シロも)をお次に、クラブ等外クリーム(いき**・ 教にはご自続のツキをよくがに、クラブ等外クリーム(いき**・*シロも)をお次に、クラブ等外クリーム(いき**・



されるこれに、獨特の敗就作用で主視や汗孔をひたしてお願や許を好きます。汚れや聞がすつかりたしてお願や許を好きます。汚れや聞がすつかりたづ、キルモン化粧水のクラブ乳液を膨脂級にひ

さしめますからお化粧別れを防ぎます。

圆 活日活日活日活日活日活日

美しくなります。

美を増進す **ホルモンで**

る健康

て、しかも皮膚の健康を増

女性へ

The state of the s

定成大

外デベート専用型あり 徳用五圓五〇銭 ・大二圓十五銭・

榮養 クリ

綜合ホルモン配合

長谷川

伸作

要 井 式 部 要 井 式 部 事 井 式 部 事 井 式 部

-6 館花浪

無統制を暴露



一き立事者

. 숲주으는

本局五一九一番 的明治町

じて居たから、身の丈い五尺入丸 ○ Fドーレ……」でもお式士に違いない刀を二本意 平「虱む」 ツと思って見ると、役頭をした何 掛りまして す、六尺もあるかと思ってうた大。 取次が出て見 こうば人が多くの手

きい男だつたよ

て取調へると、脇に総易か落ちて「ござるだ」 ソコで早速食明けを持つて所の

(中)(中) 調

奴隷番が爽へ来て、「エ、安井



をつさへ金を踏ませて通行出した| 丘郎と云之歌寺の先生のゆって書。 表天に尖金兵術を観視させ、あ たき「ハイ、是ればどうも安井樹 一龍齋貞文演 木俣茂媚畵 ○「此○路扇に斃えばないる」

毒婦の逆怨み

館までも大概不解の此のおなぎと、た断用でこざいます。オウさらまさつさへ金を躱ませて通行出した。 五郎と云ふ郷南の先生が持つて着 うせいないました」

「既みに來て愈に用が出來で、遺伝」たき「味言のすうに手前述へ全り是れは安井稱五郎が相類的す都を」と云ふ若はどう云ふ人物だ」 |取師したと云、韓にして、モウ是|から、安井さんは暇さへあれば戦 滅茶々々にし、己れの灌物もすも、守りに異切にして上げるものです。 絞り出して置いて、疑さ典だども、安井さんと云つて、金三米の者の 上に取って居る終嗣を収ഥした。〇『ウム左棟が、共の安井綱五郎 強箭の上に用薬筒がある、其の又 でございまず、其れを死骸つ脇へ れで仕腹が宜いなと思ったから、 で闘った実時に高れて行ったもの から迎びが來たものだから、意い ます、存成は信さも惟し腹しい、 まして、主人と即都を移して居り 日毎日家へ来て居りまして、 と申しますが、一も安井さんデ

と金切覧を掛けて騒ぎ出した、か來でお見れ、人殺しだ?」 まず、非難を聞いて店の者は大き一〇『ア、左様か』 質に言ひやうのない表縁でこざい たき「ヤア大製だ、人役し……誠」主人が何度へ疑ると云上事から、 ず知り 切って居る のでござい 何處に金があるといる事業で傾ら

である。三流前といふヘノテーが目立つて來た。一

各個擊破、材料株

山本源作商店

馬河 **②**

村田林平と云つて、却々続い人物。平「舒道場に安井明山郎と早する代官所へ観へ関でました。代官し、〇「何用にこざと」ソコで早週枚明けを持つて所の。たかと思つて聞いて、 先を連れて来たから、何事が出来

平「然らば、一寸並れへお呼び下で、こざるな」

〇「此の鯔星」何だ」居る

は朝鮮・対・対

一、大学者の神工



910

銭五十億定りあた店乗品能化意信

百丁二十二日 會商品藥田黑醬 自丁三町本市京県 塔支

標 最 準 高

店商 屋 見 丸 図兩·京東 舖本 🔘

川崎克氏(民政)登城

島田俊雄

確立まで介添役こなる(額)

州くごとに 帝國に領 處置するかといふ 問

賀屋藏相の演説要旨

事變長期に亘るも

、朝鮮のアイウエオの 対合部の映

オ、ヨ……」 を熟心



國民政府相手の交渉は

劈頭川崎氏の質問に首相答辯

支那側損害は艦艇廿七隻

いか いか をするやうな形になる いか ないが には中 であり一種中支には中

飛行機は六五九台

豫算總會は

甲支には中支

七 八馬力 十二思力

さぬやり留意する

四十四馬力

內容

ル値対絶量蕈消料燃 > 比 = 機他 强 鎖 一 ッ 当 力 馬 一 間 時 一

百二十馬力

三五十八月 力 11年九十周力 五十一六十四九

内然似 月, 權 及 · 絕对吳火紙其他準備操作。要妥

本盤 伊藤干太郎商會

全國際店ニアリ

書

O、 図語の動場をせん 意葉だけで国語を知ら 変に少粉日く「新鮮

んとの最近日本

増强に狂 华備行動 奔

【集京電話】 川越大便は鷹田外和

川越大使は

運動急速に具體化の模様

んだ(皇武は何食器)

大量製産·在庫豊富

新世 主族

脏

大阪市北區茶屋町 地質 支 店

京城府京城市前

城岡

發

動

と共に極東機能の機備(図のシンガポール、ぞ

て非常な坍塌を意味

れ多大の題心が掛けれ

単正点間の頃に上る等日 石家莊、太原璋を神

三月五日頃京城骏天津、著れ領事(商銀興坂) (商銀興坂) ひ

95 Mar

强く丈夫に からだ」を

する爲めに

36

肝油を

お

飲み下さい

一番よい

◆ 四令治三郎氏(精進基数)二十 一日々あかつきゃび以上 ◆ 公審太郎氏(精進副編数)二十 四日やあかつきで誕任 ○高月皇若 徳門氏(三井文 店次 夏)二十1日北峰より島任



富少時が司会部員に 朝館歲長院司令官

軍者の立場上から明

か内地にあるやうた地く「朝鮮語は施昆島と

世来のでき 来た、その地方の訛を その地方の真の事情

魔蔵、夜盲症、せむし 線沟質、 結核、 助観 虚脳者の健康保持に 殿智、凛偏の物防に **愛養不良による眼疾**

時局に躍るスパイ

・彼等に好餌を與へぬこと・

朝鮮憲兵隊司令部 大尉

めつた日更日

於臨時道知事會議

南總督の訓

「なべの 御枝殿と先人

甲「おい京城は大都會

對第三國事件

ラ回の作戦地域は外国の権

米内海相の説明要旨

杉山陸相の説明要旨

作戦 航空部隊の

用者奉仕

二重特別景品洩れなく添附勧業債券三百六十名様贈呈

を存職當り

迎春福當り券添附贈呈 オネオギーお買上毎に

乙一一報どうしたとい 乙一されやさうだね。

で 「こうか、そんだこ

植物ホル

モンで

何病にても

適當の機會

正確に急進

慾だけは

10 2 は、ネオネオギーを から食慾が旺盛になる 単型 一根本作用 一角後でやせてわる人、 内面的に そのはたら 人、病氣 島準でやせて かられてある人をの身間が生理 一根本作用 一般本作用 一般本作用 一般本作用 一般本作用 一般なんとり出す。このい、用ひられてある人、病氣島準でやせて ある人をの身間が生理 でもうなづける。 でもうなづける。 でもうなづける。

まの上には、植物ホル はいまでは、植物ホル

この「臓でありま

九回の二部、粉末もありの用は三回との四五十八の低廉個、種用は三回との低廉個、種用は三回と

られてわますから、専

日しまりかれたすたに代表した。在場前というでは、正接神経元あて、ガギでは、な人、情報地でもすでは、そう代で、対で意味する。在外は収益出立、大人一一番へ扱込のこと

入つておすすめしたい。韓もり。(NS3D-243)りますが、何人にも折(京原は小石川観日町より布建へ移りますが、何人にも折(京原は小石川観日町より布建へ町をみていただけば判)、東京本橋地郷のこと門的には、こうした方、大八二帝へ根廷のこと門的には、こうした方、大八二帝へ根廷のこと

の完備を見よ、活性を充分に保護してある。活きた乗。 防湿装置をほごこし、植物ホルモンの

g

三百六十名様に贈呈。何ほ三萬時別・柳籤により勘求債等十個等一枚犯を相綴符り参一度故に十名禄の訓合にて 能時代を築いたのでしたが今度は 駅の四横綱が現はれて相撲道の流

《正五華頃火刀山、大崎、西ノ海 | 跳着はよく知つてるごでせう、と | 方法には色々ありますが普通には

へは蛙や蛇などが多眠することは「では「鬼」といつてるます。この

とが出來るといつたら訳を丸くす。あて、長い題しの布を懸み込んでしたが人間もこれと何じずりなこ。行者は一週間許り食物を食べずに

るで、長い関しの布を懸み込んで

然に閉じ次第に産機が失はれて死

人同様になります、これを侵死状

は鑑さら出来らわけではありませ、特威に帰原をして仕舞います。大・艦といいます、一千人真三十七年のあるむもしれませんが、もどんこれ。それを再び引出して取の中たどを「人間様によります。これを信外版

いないようこして限を学一丁度今から百年前に英國の路者が

まだ一度も負けたことがありませ aのsisで本場所質に五十二回、

部が勝ち通しで感倒的な温味を つてをります、その中でもご派知

人間が冬眠する

を昭和十一年来島所三日目から

4相段の歴史にない事で、この輝

い競脱る記念して相機協会から んなに勝ち掛けたことは日

双葉山(は昔色代目の横綱鹿の戦が兵葉山に贈られました

16年度が裁判だといばれてるます 、機構のはじまりは寛政元年初 柳にせまた新進力士の徴職が人気

三日で千秋県となりますが、四横

を呼んで毎日割れるでうな人主服 | 今地所の好飯総から見て大場所に | 今年成散、将年膨脹に用ひられる|

いの方士様びですが前田山などは 山、名置岩、玉ノ孤など元気一ば

◇カーキー色◇

奨もけぶでいよ!〜十一日目あと┃葯迦の中では光州山、刺繍、前田┃

ころでせる

図技館 における東京大相一対時にもまる相撲黄金時代です」に開放に航貨、或し大腿とい子と

窓双葉山勝ちつぶけ窓

四横綱ミが進の熟戦に興味

れる國技館。

。大相撲は最高潮。

△パリのきつね▽

などといふのはニッポンの 皆がたりのおキツネさん

マロニエ並木の曲り角

親子キッネは買へてる こんなに懸くちややり切れな ラクダの昭布にくるまつて黒いおめめのおキッネさん



メ × × × ×

動物間のコンちずんは ここはフランスパリーのし

ツボの挑巻する時に

のガールは盛いとて

キ ツネの好物何ちゃいな

9年もしたのであります。

こついやらに、餌を造つてやりま

用の関ではい 行ではればには規と

中でも小豆が豚がいい おいらの外の数的さ アチラじや生物、ピスケット用の何ではいふけれど

faこちらへ近寄つて、竹骨の間

まんで、差面する、つぐいは、泊 たっそして、あとで換点を指に 武ちやんはといな

ですっけれど、つぐみは、時々

単院に盛観させて行つた質節の時 坦をか、げて、 ちつとこちらを見 ああ分つた。いつも世話をして

躍の役にはこれが採用された ◇カーキー色を柿色に通いせて柿 観の既にその効果が認められ、日 色と得へてゐる人もあるが、即形 想の際にその城県が臨められ、日 ましたし呼吸も曖昧も全く止つて令わが関では明治三十三年北帯部 いのでへりダースは大腿に使であ の土の色にそつくりたのでカムフ ○最初この色を用ひたのに北國安 ◆印度で演習のやうな職事ではそ ージするにはもつて楽いの色 をしてゐると三十分の後には生き つて再びこの様を聞きました。 が人工呼吸によく似た方法で手首 の四十日もの町一碗の木を飲まな た兵墜の番人をつけて約四十日た土中に埋めたのです。そして徹正 を悉く窓間した営内の地下四尺の ダースの身間を指に入れその歌は のました、

が行者のお弟子さん

造 形成ひで最重に封印を施し、四方 はこの個外機態に入つた行者ハリ

原不思議だことです、現在もなほ の冬眠と同じやうなものだとの配てゐることで學者にも失眠り動物 映度酸の行者の間では

匿々行ばれ 辿ってまた前と何しやらに丈夫さ な人間になりました、これに気 っていらつしゃるかしらん 「お兄さんは、つぐみのことを息」「きつと、お兄さんの身を守つて」二人の傍に近いた龍の中では、つ



『お母さん、つぐみを逃してやり」の方へ張んで行くのだよ、そして

もう人間に捕つてはいけないよ。「或る學者は確の是の神経を覚覚の「ヘアメリカにはあます

他の一部を流れるのです、英国の

て心臓病を診路するお野者さんさ

心臓血流症器器といる器域を用ひ の心臓の鼓動から出る電気を測る

においしい野を造つてやりましたす。武ちやんは、この朝は、姚則

ぐみが帰しさらに襲り出したので

といふことを勝者は知つてゐます

にその神器を解つて電気が成れる

ことを説明しました、念は人間

つけて質量したところ猫が歩く度

「さあたくさん食べて、元組で山」りする歴に勝い電線が酸生して身

り、口を眺かしたり、呼吸をした す、例へは耐密が眠をまばたいた か、人間だつてむろん間じことで、

印度教の行者は今でも行ふ

作物を売らず過 いいのよ、きつとお兄さんのいら、ませらか?」

ダニューブ下流地方のパラガン地ー・マニア政府の援助を乞ひました

た、西民遠は鴉を個伐するのドル ふ羽に破けれて大抵衛を被りまし

方の玉蜀黍の栽培地は何百茂とい | 食 グリーンランド・・・ 氷に閉される

グリーンランド神で大学氷群に船 されたので二十人の斜部者 くなりました までこの各を過ぎなければならな



ところは一朝の長さに及んでわま ました、これはアフリカで一番技

と栗組以は來年の夏水の除ける頃 | ★アフリカ:魚の原散 を振すので通じないとがあります。それに変々覚信も象が配柱で記録 ケンヤのオスはモスパタサへ行く 孤物や化石を手に入れようと記ん 探放隊に大晋の地質出上の時代の 仮らはそこでクイーンスランドの カーナーヴォン山脈へ向しました **秋坂歌にプリスパーンを旧發して** からとも交通が踏たれてゐます。 毎増道路に出水があつたので何島 正 探収されない地方を映画に牧 食オース トラリア… 染知のクイレンスランド プララ何の合施する地路の近くの の肺が残見されました、科別者た 丘心上にインデアンの大きな収集 ネプラスカのミクソオリ何とニオ 人に手二百五十磅の懸賞を出すこ 部との間の党れた地域に人々のは ☆北アメリカ---まで馬に乗つて行つた最初のチリ 意を呼び起すためにマゼエランか

古代の要素

胃のなかから五百以上の金融 前病院に収容されている一思

者はもつと興味がある、彼の

らイギリスのチェスターの特

いよことだが、醫學の見地か フと二つの鍵が入ってらたと 発生者した1インド人の計

のなかには十九本のペンナイ

雅武の不験いませの卵形的が

は海外間、北とく、河流 道具が自じ来た、そのなかに

入って心た

これらの品の金融の重量は三

方に持つて行かれました かカナダの飛行機で運搬されたの た、昨年は二千五百嶋以上の説的際山の商品が刑行機で遠ばれまし ☆カナダ・・航空便 趾であらると信じてみます 外の何におけるよりもカナダでは、 ちに何能にもある有史前の闘争の 財政中であった。それらには ンドンの王室外科大學に保存

長いローブの横

頭れば 一萬八千呎の高空にまで塗 ▲似のない小さな昆虫でも無流に ▲芋虫の旅内の数は人間の四倍も 置いて形へてごらんださい」とい 聞着がお父さんやお母さんに叱ら した、難しい説明してきませる ふことを主題する周者も出て本ま かりでなく身體全性で考へると へると思ふでせらが必しも頭脳は 考へるかといへは話でも頂脳で表

國技舘の華横綱玉錦の土俵入り

中央チリと登場な学毛を重する南

萬地の粉馬町行

▲常の開眼の重さは段階の目情ある

と、お母さんは、おつしやいま 適しておやりなさい。 あしたの朝 と、武ちやんが、いひました

加大

慶 久

打って堅けは如同に似化する沢上類かった、此處は平凡に七五柱と製かった、此處は平凡に七五柱と大の大和久氏の七六沢は手指すであるが、両角並は避け購い手順であるが、同様、同母處、同様、同様、同様、同様、同様、

鎖と打ち込み總攻撃の火費を切っ

、職機器したと見て歌しくとして技能の足場を作った大和久郎

下品 防

Ħ

防雪

用!!

助水マント 関係体下

海軍防水布外套

新品無丁工引頭由付

九 -

d k

「ああ、それがい、」

「さらですね、お兄さんのために

を終っていた。「「たんだんいい點になつたのね」であれば、また原山で鳴く瞬点の「こんだんいい點になつたのね」 てゐるのだ」 どうしたのだらうと不思議に思つ と、武ちやんには、思ほれたので くれたお兄さんが見えないので、一つしずるところへ、飛んで行くと 思ふわ

話をしてゐました。つぐみは、凱

から、武ちやんは毎日小島の世 兄さんが、発行され

中で、いい窓を出して、勢つて

と、姉さんのみつ子さんが、傍へ一行くといふことを含いてゐました ので、節から放してやったら、 海を起えて、違いところへ飛んで と、みつ子さんが、いひました。 武ちやんは、つぐな

「瘀が近づいたからだよ」と、武一さんの此へ行くかも知れないと形。ました。これを見た武ちゃんとみ

兄で、異和な盃のやらな太陽が上り ましたが、吸目の朝は起きてから

一人は、その感は早く寝 ***

と次の七四銭を見せられて、已む の不足と、六五回郊の広、大七 館しくした。六五回郊の広、大七 銀は同玉、七五世、七人玉、六七 の、北田、七人玉、六七 の、八上正でのれて、これ の、八上正でのれて、これ の、八上正でのれて、これ

東京 (東京) 東東 (東東) 東東 (東京) 東東 (東東) 東

B品 全国 本用 本和 上配 B品六十個

4至20錢

軍隊牌下 敬造編上靴

鱫

と次の七四様を見せられて、早たの十四様、七四三で元文へ無い六五様、七四三で元文へ無い六五様に下手七四様なら、七三五

手の段響は、歴史であった、

7年の様下品の新品

法も大寸

道省掃下防水布外套(黑色 米國鹽寶輸入品!

世代 民 #: :11 **有 飯塚勘一郎** 三時間三十一分分

は平凡に人五维と打たれて負付で、致けが容易でない、単に五九角でく通られて見ると此の原稿の切り

醋官省佛下品卸問屋

中東国南水町局前中東国南水町局前

五一一带電野東六二二

加社

ガキにて御註文次第一ペット

三個八十餘

|本品は軍隊の排下中古靴

新品皿ポッタス質訓婦上靴

大好評足袋の交融もお知らし 尖向品です背肌用作奨等

中折帽子

| 黒草山県 | 二周九十億 | 上版

惜しい蹉跌 下手虎口を脱す

是を助ける中朝が飛、香ではどう「越しを返って四七歩と打つ、紫ギ教に値面した、寒くすると風域で「熱の入るのを持つより仕方が無い」の様に値面した、寒くするとは感で「熱の入るのを持つより仕方が無い、御縁氏は土手の景観に守って命にちなった。今は絶力防礙しての一つ ら武ちやんは、つぐみにいひきあ一いだらうかと述ってゐましたが、

用けると、つぐみは何うしたらい一般んで行つてしまひました。 武ちやんが、前の月を一二三べんも残って、とこへとなく さらに、尾を掘つて お禮をいつてから、頭の上の空を 「ありがたち、ありがたら」と、 てのうちに飛出すと、さもうれし さへ出來るやらにたつたのです、 の進歩は々数を掲載った扱ること れるだらうと思ふことは最新計画 異のずうなものではなくて波狀の 但しこれは脳瓜といつても活動窓 とうで諸名がもつと関か

强人

賢人

福を会する

んが、いひました がをお守りしてわしと、みつ子さ 「逃してあげるから、お兄さんの

動物の他C中に症気が起る|場合を測る器被即も症流計に結び 中を超えず電気の強く弱く流れて 報者が展でるる時でも踏者の頭の り身體の電気の流れの一種です。 のです、「順波」といふのは矢根 ではどうして場を選択に扱っかと 線で現ばれなるのです といる無数の細胞に働きでたとへ いふとそれは「蟹波」を指述する

夢を寫眞に撮る。事が出來る

あるのです。これを百萬分の一ツ オルト以下の電流でも感じるほど この「腹波」を研究した特





















醫學博士德 永 西州門町4八裁判所泉通) 電話(光)1960世 JZ 劑布濕狀液 朝鮮。産ジルテラ 感

悲談會

仁川で開く

のない、外出すると優歩でも用た

伯林は台所へ通ず

[8]

空間 借りて住込んだもの

生活には何かいひ知れ口間味があ」が直接その作戦に借りあい

常時はまだくミリテール・コン

て今日の大を築いた人であると云

ドイツ國民の統領的な美を活用し

一代の風雲見でもあるが

心底時代で今日の友好國ドイツも

の数例がしていた頃だから私も相

"再び世界大戰で露軍を敗つた""

るT目仁川磯、天徽、北京方面を | 任したが明明北支の旅跡について |

【七川】岩永仁川男介事主任は去|閲覧の上廿一日入港の早降丸で踊

・まちりなりまだされた|| 全要校で|| 通事校社務館。王金顧の表際に建式をされた|| 全要校で|| 通事校社務館。王金顧

民衆樂土を謳歌

岩永仁川署外事主任の見た

生れ變る北支の姿

「開送 府里和陳では來る二十六

開城の各學校

公立對祖學校王巍志、秦太孫▲ 蔡字漢、李庭錫、金貞任▲宮町 換、朴浩鎭▲元町公立對通屬校

優良兒童表彰

和與業進出

品一千歳 国を計上全 盟を辿して

年二、三萬噸の尿素石膏生産

過して利二十萬間に上りこれに一 前中までの金額は透か幾定額を超

満洲大消費地を控へ

貿易陣愈よ活潑

羅津港昨年の總額千六百餘萬圓

光州】二百五十萬道民赤賦の歴。けて高射重機関終五十一基を戦約一段が空軍の数力を示すに至ったも 民の多類の職金をもつて全群に関一作英願三十年の歴史がこくに無敬 のである(質異はその式機)

全南地北魏 【全南兵衆報阿號】 託、工場より織出して海軍機二樓」

て特員知事の發撃で萬歳を三唱し **連合副職長金信錫氏等の玉串奉鉱** なる豫定であったところ二十日午 部代表伊藤光州東兵分隊長、府一の自發的賦金運動となり愛國金南

南並軍事後援聯盟會長荊貝知事、|更比進 內城作 恕民と機權 恭善等 して进る消民愛國の熟職は震山 尊き生業報國の結實

務用土地収得 第三種教員試驗

院員會を開催し左記事項を決議 「日午後一時から同組合事務所で、永同】 堀川産栗組合ではまる十

小傳馬船に乘つて盜み廻

一千五百圓心稼ぐ

強に岩加し、特來も概大時以下

三進

氷问】「売川那児川面島部里に中 提川の區長埔員

孔移住せしめるとになってゐるが 山坑倉上位がれの川島省へそれぞ

公明一名を選択して移民の指導者

御来の1、二級長のほかに更に言

「前州」忠北連では三月二十二日 から四日間、道殿倉蹟室で第三種

のところ府内革義町の朝鮮飲食店 横行し殺害が無山するので警戒中

ろ在類を一杯情めた大郡柳行李四

【開城】商衆路校では廿一日午前

した牛膝の敷は一萬二百七頭で、

通り可決した

赤誠籠る三千圓

慶南同胞號の資金

銃後至誠會に献金

【開城】昨年中に府居歌揚で屠殺「蛇納税延釧郷に闘する規則を原

◆寒さも愈々松格

季節の痔

蝶は特に、痔を熱滅しなけ 、終日立ち森す女応員路 、終日立ち森す女応員路

ればならない。 ◇知らね人が多い

本の病に動して、どうするかを知らぬのである。
この事が相常の智能財産の人にもあるのがおりぬのである。
この事が相常の智能財産の人にものに行い、はいるのがありないのがあり、これは大空大にしない。はのするしてもの、関連など、では対かってのある。できる人がではないか。はあまりにも関われている。との情報、大空大にしたないではないか。はあまりにも優があり、との対してものではないか。はあまりにも優がある。との情報は大空大学によってものできるといれば、これを成れず、関連会になれば、これを成れず、関連などないのにある。

肛

門

病

開商の教練査関

開城府民は

仁川署の皆

【翻印】 類批胎における昨年十二 | 五九5号)の驟趣を遂げ共内調は「る

へ権入は三百十一萬八千億回で

は流跳大豆の配車関係による荷不

四百七十二萬四千餘四で前年回期

・また十二月中の通過貿易

堤川產組評談會

空の全南道民代表

海軍機五台を献納

光州神社で嚴肅な奉告祭執行

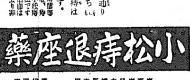
件一、八一三頭二五七、三六I 剛▲豚八、三九四頭一三四、I 八七回▲大一頭四囲

仁川】松臓北京に新政府の樹立 是るや仁川在留の支那人は直ち

主任に王氏

イシカツを 3 The second

(C 應じて



自分が特になつても作ら、これのは妙な話だが、現在とならな人が多いととない。 不幸なる放任!

◇警告す!

き人はどうする。嬰は來ぬ人がある。斯の如

王帝族のあるところ不安な?治 舞につとめてゐる、聖明鬼璽の 概要提出那般は三月十五日まで王帝族機構立と浜に避難しておこ 常庭が大家の王道 非殺婦神の (現代) から四月川、道殿舎諸葛で第三韓 民衆は親右の後世しを漢字上で 特茂教不孝の王道 非殺婦神の (現代) (報月) 忠礼道では三月十五日まで 日本族のあるところ不安な?治 舞につとめてゐる、聖明鬼璽の

實に五十九%の增

で依臓者表別式を祭行した、祭あ

千八日都守査証して収金した

永岡】沃川郡の昨秋以來の規其

沃川の籾共販

際所用胞類脱納安全として三千山 | が任命され廿日午後二時三十五 【幕山】郡内西生面(城下里李松守)大きな五色(城が翻つてるるが

|関南統後電戦會に對し愛閣機| 国は更にその主任として王

かあつて正午終了した(富貴はそ

洲移民

湖谷民の第二次計畫は忠州郡の趙一政権の王戍端氏が顧問に任命されば、「永同」「韓崎一如」の具現、北一政権支持の前主任曹氏に代づて新

| 17月 | した大阪建であつた | 「「秋生 世名は叔」ケ 早に アン物 | 「秋生 世名は | から | 「秋上 世名は | から | 「秋上 世名は | から | でありた | 水光成間線を受けてめた 楽川郎氏 | 「秋川」 地方中 騒 哲学として本作 | |心層面的科理をめでたく終了、十||智試合を銀行した 八日午前十一時から帰田内装部是 春川農訓修了式 車をかけて來たが二十二日午前 校内對抗試合を行び引動を對外網

といふが彼等の要素な生活を擦示。一中佐であつた、ところがこのま

フマン中佐は我日韓戦争に始めか一日韓領争に大勝した日本軍が再び

ら終いまで健康した人でとの日露 | あのタンネンベルヒで露事を破つ

現の健康に描いて別途階軍の真領。たともいへる『金属は語る上村職』以下近隣保官議場の下に最大な影響 キシネマ と 滝飼 |日間毎日兼夜二回▲永久||| 愛舘 『仁川』ニー] し

首節としてぞく頭を漬けついあつ 今世界に時めく英雄ヒットラー

も常時はマユンヘンの片風で有気 た頃である。このピットラー氏は

大膽不敵四人組チンピラ 一式木炭泥 最後の一俵でお繩

| 「京都道会組制機工の企工・「大学のできるか、他の二人は行う事務を担いているだが犯人は70万年があり、「京都道会組制機工の企工・大学のできれた。 日下会光山をも同一数一を分れた。 川野 でんかれんは70万年があり、 「京都道会組制機工の企工・大学のできるか、他の二人は行う事務の監督化々本集のできた。 **関語では飛蝗鏡々として木紋を御 異べの結果との不戴なチンピラは れたものであるが、他の二人は行順前、邑内中宋押皇が近前大一 ピラが真弘人と毎明した、慶重京 | て最後の一体に根無事から誰何さ**

つぎ早足に連携してゐるのを認め。山に一使一面で更邦してゐたもの

歌かに悪中に、防寒集なしに一日約 りでもして見て下さい。翌日と自 はや、開発に肛門部に軽対感をしく は、痒みを繋える単齢合かです。 た臓は、得卵能が右の様な刺激を受け で、関血をなして、洗尿にフタレ上つ で、西面をなして、洗尿にフタレ上つ で、西面をなどで、洗尿にフタレンの である関です。小松停取降減及び小松 用波背は、右の関面を去らせる力が公 れてるもので射弾を排で向ります。 下げの外部に疾出のあるものです。 内培核、痒母、閉出血、脱江、用健等 内培核、痒母、閉出血、脱江、用健等 が内理の遅なるものです。(配社、身 関は外外両方にわたる)とにはたの場 現態等を開入するのが後もよい方法です 一日動回列の耐入で、積万年六、出血は 止より、流化者しく滅逃と顧用を去り非 角な現状感を催えます。

命をに次いで得を悪化させるのが便 いまです。薬便は何れも廿級から 要が裏がでは、小郎場快光の内 を通じることは得痰各症狀に最も必 を通じることは得痰各症狀に最も必 を通じることは得痰を症狀に最も必 をがでいる。 外持は、製海、外持域、脱江、等度を用ひますが、何れの症状にも、特認所難と作用するのが効果的です。 有には小松等退に需要の運転に関いることに、配面をおりてない事を対するのがが果的です。 とれに関いる 東京都護の運転に関いて、これが数率退してない事を負債をおいる。 かってはいるのがないのです。 これが数度のでは、これが数度的では、多れてない事を負債をおいるでする。 これが数になっては、おりに対している。

C. C. C.

膏退痔松儿 0 店 商置五 灯瓦區東市阪大

社會式株 • 启现代籍

症 狀

肛門病には、附海と外痔の二通り 有効な手當て

門の内部に鬱血を來すもの、外痔はある事を御承知下さい。内痔っちい

们本區橋本日市京東

痔の.....

| 判の下に龍虎相搏つ縣税を交 (現行、服部叙述、金柔並各称前十一時から多数官民列席の 豆を少年飛む所と合同で廿一日と 【別被】普芸者では武道窓帯に品

特有な痛みも、冬季を通じて最も過酷と通じて最も過酷

限がに追ひ込まぬ内に 原御出来る硬都により で正しい手段でか、属 心必要なのである。 心必要なのである。 小松階退海、小松樹 恐路避は古い歴史と効 果で有名である。

機想以上の出題りがあつて三萬三

那人の新政権議加に對する準備 これで全く完成した

平壌。豫て本府に諸可申請中の一礎克服について緑淡倉を催すこと一塁行するが淡彩される見宜に左の

鮮内肥料界に革命

版数に地方監察の歌越を受け、 五色旗飜る

出 專

張

桑山

歌 京城第一自物車 學校

園部戸野人中氏部間間部 - 京成安全町代7日(同時に加)間早り帯バントネル音へ位ノ正従り許せま念食へ率レ管学会管理・音楽器

最高 (1 m) (

500000000

空無稅證明刻 即 就 記

EO 弘文堂統砲部 世界代

品受量田武

重

,秀

勳

登療法と藥物療法との併用にあり

を消化して得たる榮養源アミノ酸に、呼吸器病治療薬 グアヤコー ルポリタミンはこの目的を以て、牛乳蛋白

グアヤコール化合体を配したる理想的製劑である。

本劑は、 加して衰弱を恢復し、 の進行を防ぎ之が治癒を促進する。 神不安を去り、咳嗽・喀痰・盗汗等を輕減し、 の作用によって…… 然もアミノ酸は食慾及び消化吸收を盛んにするを以て、胃脇衰弱 を伴ふ慢性症に對し、本劑の應用は正に一石二鳥の處置である。 主成分たる消化蛋白アモノ酸及びグアヤコール 先づ食慾を增進し、疲勞倦怠感及び精 或は自癒力を增强し、 或は体重を増 相俟つて病勢

榮養不良、貧血等症 食慾不振、消化器病態 炎、幼小兒腺病質、涸肋膜炎、慢性質管核涸 肺結核、肺尖カタル

肺結核に賞用 せらる 理由

種アミノ酸に分解しなければ絶對に吸收同化されな に行はれない。 いので、胃腸障害を伴ふ場合には、その消化が完全 補給である。しかし蛋白質は胃腸の消化を受けて各 て、肺結核の療法中、最も重要なるは蛋白質の 結核患者は一般に著しく体蛋白を消耗するを以

酸の應用の効果的なるは自明の理である。

ミノ酸はまた單に体蛋白を構成するのみならず

故に体蛋白の補給には

蛋白質を消化したるアミノ

体内ホルモンの作用を强める。 て適切なる意置で、グ の優れたる所以も茲にある。 從つて、肺結核の榮養療法にアモノ酸の應用は極め **と消化吸收を促進し、** 人体細胞を刺戟して全身機能を旺盛にし、食慾 或は体質を强化し、更にまた アヤコールポリタミンの効果

頗る甘味美の 液劑 | 全國薬店にあり | 大瓶(四圓七〇) | 大瓶(四圓七〇)

製造 元 大阪市州上苑 關東代理店 東京市本町 登 寶 元 大阪市道修町 大五製藥株式會社 鐵 小西新兵衛商店



87(1)17

花柳病專門

船員に就職家会

年二回昇給及賞與金アリ 等技能工会原デルモノへ源型給ス 整技能工会原デルモノへ源型給ス を放け越工会原デルモノへ源型給ス を対して、地人男子年齢端十八歳以上三十

申込アレ





歌 画回 歌

十一金融月賦其他 利安 提井町一ノ三八 担子町一ノ三八

取換容易なり。
を残さずして治臓を変さずして治臓を変さずして治臓を変さずして治臓を変さずして治臓をを変さずして治臓を変さがある。

スパ **今や君が代の合唱さへ聞ゆ**

の廻る五つの會議

非常時に立ち上る重大聲明を

一千萬民衆へ傳

明和三年1月 農林省米 殺局別日本 1月二十八日の詳細へ一月二十八日で報ニアリー十九日の詳細へ一月二十八日中保護金ノ受付中月二十八日中日大少定一月二十七日中保護金ノ受付昭和十三年一月二十七日中保護金ノ受付昭和十三年一月二十七日中保護金ノ受付昭和十三年一月二十七日中保護の大阪・新鮮米及台の出版を表現している。

院病人婦城京

1成 武 縣 立 ルトマトの崎 治 素 本 松 主体の医皮质 188四九町道米土房城京 三九八三本:八四本部

和十一年七月一日現在政府地圖

頭の所信を述べたのだ。志顔兵は、年の半島が一大体後のス感させ一段の整悟。を促すため、不、製下に起ち上らうとすため、不、製下に起ち上らうとすた。 のを隣に成っく帝國重大監明を徴、蔣介石との本権的皇師を

凶海に遭難の漁夫

初めて知る皇國日本の姿

飛六の合同葬

躍昂なる

。這個演

四一世

cir-tat 店商邊田

煙と消える青天白日旗

大相撲譽場所星取表(gikingi)

酒井婦人 書の記した 付水梁町二丁目八七番の

Midinal Market Market

ロイド協会公認 - 讃道省指定品

淋病が全快す

淋糸ウミが取れ痛も止つて

意外に早く治るのに驚く

性と悪性の

を防ぎ、お配がとても実しくなれば似に関仇を使っ、ニキビ吹出物が、ニキビ吹出物が してもだへんよろしいので、こ虫でカユい時にお用ひになりま 西、致、東京田、家子二共他政 審虫でカユイ時番蚊南京虫等の 蚤蚊南京虫等 美容薬をしても

しさが段違ひです 地肌まで整へる 翌る朝まで美しい 使用法がとても簡単 エリを汚しません 三倍以上けお應用

西蘇は 白田 明田 MAT MATER TO TENTE TO TENTE

敬宣元 大阪・東京 株式食芸 鹽野濃雨店

特有の全解熱鎮痛作用を遺憾なく發揮す。完全にアスピリンの狀態に於て吸收せられせず……從つて貪惑を寄せず、対力を損耗せず…獨特の板狀結晶を呈し胃中に於て分解戀質 服用時には是非"シオノ』アスヒリンと御 指定を乞ふ。(鏡南三〇台 三〇台) 外國品に勝る純國産品し

AS10

「頬涸なるロイマチス、感冒、アリツペアンギーナー解熱作用の外頭痛、坐骨神経痛、酔神経痛、神経は可溶性アスピリンの眞價にして本鯛の特長なり 東區伏見町三丁目(1851年)本、東、日本部、東部ではいる手術後の村、東村等に於ける手術後の村惠的苦縮、月越路、月越路、月越路、月越路、 服擬容易、吸收住瓦安全第一作用速かなり

官公私立眼科医院 眼科 医病院眼科 にざる病者 さ雖も容易に本期を服用し得 ムを結合せしめたる化學的操作を穏てア

○ 水 行(急行)毎日 午前八時世 午前十二時世 朝鲜汽船出帆廣告 九州郵船镁出張所

眼鏡店? 配媒加 宗城本町-7目 (郵便局前) 両本②5017番・振善宗城346番

州郵船出帆廣告

郭鲜本部病院服?字校附属医院服

科科科

定指御

鸱谷汽船株式會肚

と出す」

トットコ

20 20 日代 50 20 日代 100 75 十大 2.00 1.35 個人

to はマクニン

一般いて。害がない

(田荷保幕用電話) | 〇 三番 人何深電話で方面

大田 原 田 組 (本原) 1月十二日午時大龍 市 | 11日 | 绿南加出机代理店日鲜麻鱼铁式含矿 红川田机代理店日鲜麻鱼铁式含矿

包建設消息到了

司 內 九 一月廿八日 河 內 九 一月廿八日 河 內 九 一月廿八日 河 內 九 一月廿八日 河 內 九 一月廿八日 一河 內 九 一月廿八日 一月 內 九 一月廿八日 一月 內 九 一月廿八日

非國際運輸會社

○開鮮總督府命今旗塔 大選直行(三等七四) 大選直行(三等七四)

图出。 常加尔 岩顶